

## 第7章 津山市環境方針と第2次計画の推進

### 第1節 津山市環境方針の内容

津山市の環境方針は、平成30年8月1日に津山市長が定め、その内容は以下のとおりです。

#### 津山市環境方針

##### 1 基本理念

津山市は、中国山地の裾野に位置する、清流と豊かな自然に囲まれた歴史と文化の薫るまちです。しかし、近年、私たちの社会経済活動の拡大に伴うエネルギーや資源の大量消費が要因となって、地球温暖化、オゾン層破壊といった地球規模の環境破壊や、里山里地など身近な自然の荒廃、廃棄物の増加等の様々な環境問題が発生しており、その対策は、急務となっています。

津山市では、このような様々な課題を解決し、次世代により良い環境を継承していくために、環境マネジメントシステムの運用を通して、市の事務事業における環境への配慮に努めるとともに、職員一人ひとりが共通の認識のもと、環境負荷の低減に向けて継続的な改善に取り組んでいきます。

そして、市民、事業者及び市民団体、行政がともに行動し、津山市環境基本計画の目標である環境将来像「刻を積み いのちはぐくむ水、土、緑 未来につなぐ にぎわいのまち」の実現を目指します。

##### 2 基本方針

- (1) 一事業者として環境にやさしい事務事業を推進し、特に以下の項目を重点的に取り組みます。
  - ① 省エネルギー、省資源、廃棄物の削減、温室効果ガスの排出量削減、3R（リデュース、リユース、リサイクル）及びグリーン購入を推進します。
  - ② 環境に配慮した公共工事を推進します。
  - ③ 環境保全や環境改善に関する施策を推進します。
- (2) 事務事業による環境への負荷の低減に努め、汚染の予防と改善に取り組みます。
- (3) 環境関連法規や条例、規則その他の津山市が合意する事項を遵守します。
- (4) 環境目的、目標を定め、見直しを行いながら、環境マネジメントシステムの運用及び継続的改善に努めます。
- (5) 環境方針は、市の職員、市民及び事業者等に対して周知するとともに、市のホームページ等を通じて広く一般に公表します。

平成30年8月1日

津山市長 谷口 圭三

## 第 2 節 津山市の環境マネジメントシステムと第 2 次計画の推進

環境マネジメントシステムは、企業活動が環境に及ぼす影響を最小限に食い止めることを目的とし、環境に悪い影響を与える要素を抑え、良い影響を与える要素を伸ばし、継続的に向上させる仕組みです。

津山市では、市役所内での事務事業の管理運営を中心としたエコオフィスを実践するために、平成 12 年 9 月に ISO14001 認証取得の方針を明らかにし、平成 14 年 3 月に認証を取得しました。その後、平成 18 年 4 月には審査登録機関の認証によらず、ISO14001 の規格を自ら宣言する「自己適合宣言」をすることによって、市の環境政策に即した環境マネジメントシステムに移行することとなりました。

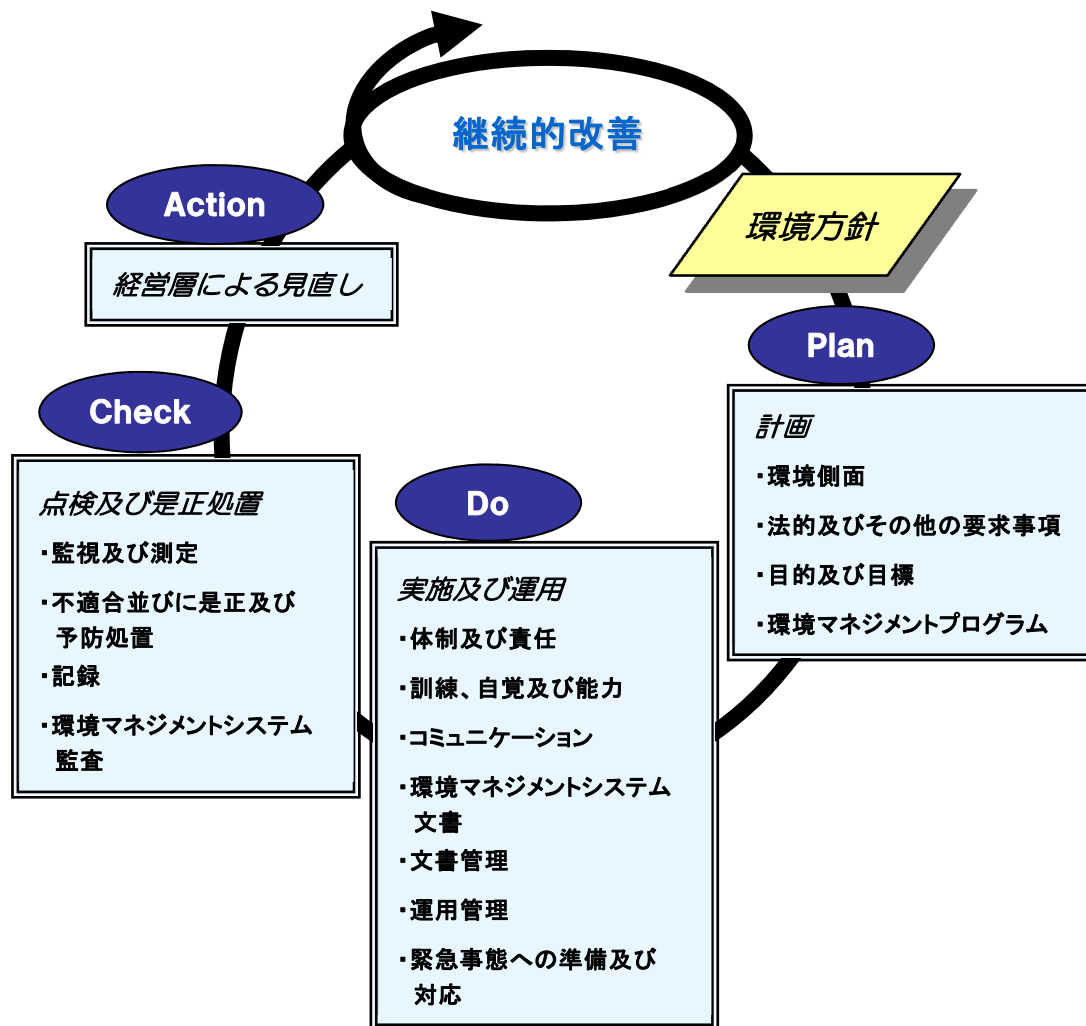
### ○自己適合宣言

ISO14001 規格への適合を「自己決定し自己宣言する」こと。このことは規格の序文及び適用範囲の項において明記されており、外部機関による審査登録以外の手法を認めている。

平成 22 年 3 月には事務事業における環境配慮の徹底と職員の環境保全の意識向上を図ることを目的として、また、複雑な会議体や事務手続きの簡素化等も行うために、ISO14001 規格を見直した新たな運用や責任体制等を定めた基本制度「津山市環境マネジメントシステム」を定め、平成 24 年度から本稼働を行っています。

津山市の環境マネジメントシステムは、市が行う事務事業における環境配慮及び環境保全に関する行動を適切に実行することを目的としており、市長を環境管理統括者とし、副市長及び教育長並びに特別理事を環境管理副統括者に充てること等によって、システムの確実な実施、また管理に必要な人的、物的及び財政的資源を確保する責任体制を構築しています。

津山市の責務は、市民福祉サービス向上を行うことであり、その責務を果たすため様々な業務を行っています。市の業務に対し環境への配慮や保全を行うことで、地域への間接的な影響があることから、継続的に自己評価を行い改善を図っていきます。



第4章に掲げた基本的な環境施策では、各主体の取り組み方針を示しています。

第2次計画を市民、事業者及び市民団体の理解や協力を得て実行するには、津山市（行政）による率先行動とともに、各主体の自発的な取り組みを促す支援等が必要です。庁内での環境施策方針の明確化、「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」や「地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」等の関連計画の推進を図り、津山市の環境に対する姿勢を内外に積極的に情報発信していきます。

また、津山市の環境将来像の実現には、市民、事業者、市民団体及び津山市が協働で行動し、継続的な環境改善活動を行うことが必要であることから、今後、様々な環境施策について効果的で適切な展開を行うため、環境マネジメントシステムでの進行管理を行っていきます。